

みんなが夢もちゃ  
頑張れるがーて

長岡応援団 大人アイドル  
があがあがああるず 代表  
キャンディ (金井 あゆみ)



私は、人に夢や希望を与えるアイドルになることが夢でした。現在はその夢を叶え、三人組ユニットで県内での活動を年間50回ほど行っています。

そのきっかけは、「自分のやりたいことを諦めない人生」に挑戦し続けている母親の姿を、成人を迎えるも気弱な言動をとりがちな息子に見せたかったからです。また、日々の生活以外に生き甲斐を見つけ、光り輝いている人たちとの出会いもその一つでした。

「夢は行動することで実現する」「願いは諦めなければ叶う」を心の支えに、地域に希望と元気の種をまくために活動しています。

「地域のために何かやりたい」と考えている皆さん、お金では絶対に得ることができない生涯の宝物を手に入れるチャンスです。先ずは、その第一歩を踏み出してみませんか。

### 私が一歩を踏み出したわけ

私は、人に夢や希望を与えるアイドルになることが夢でした。現在はその夢を叶え、三人組ユニットで県内での活動を年間50回ほど行っています。

### 「地域のため」の第一歩♪

#### ① 生活の「困りごと」をお手伝い

一ボランティア銀行一  
有償で食事のお世話や掃除、買物等の身の回りの家事援助をします。

#### ② 手づくりのお弁当お届けします

一食事サービス一  
ひとり暮らし高齢者等へお弁当を作り、お届けします。

#### ③ マイカーで通院送迎をします

一福祉送迎サービス一  
高齢者や障害者等を市内の医療機関へ通院送迎を行います。(ガソリン代支給)

オススメのボランティア活動をご紹介

① ② ③

他にもいろいろなボランティアがあるよ! 気軽に問い合わせてね♪

【問い合わせ先】  
柄尾ボランティアセンター ☎ 52-5895

# があがあがあるず×社協とちお

＼踏み出せ! 未来のボランティア／



# 最高にカッコイイ 「地域のために」つて

日

常生活の中で、怪我や高齢化、妊娠等をきっかけに自分で対処できない困りごとが出てきた時、皆さんはどうしていますか。

例えば、買い物、通院や除雪、また「電球の交換」といったちょっとした困りごとも、何かがきっかけで、自分だけでは対処できなくなっています。

これまで家族や近所の方、知人等にお願いし、何とかなっていたことも、核家族化や人口減少、地域関係の希薄化等により、身の回りの「助けあい」がますます困難な現状になってきてています。

### つながりとお互い様を広げるために

日常生活の困りごとは、全て制度によるサービスだけで解決することができません。

社協では、安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指して、地域内の助けあい活動を進めています。助けあい活動は、一人ひとりの困りごとに柔軟に対応することができ、災害にも強い地域を作っていくことができます。

### その一歩が自分や周りを動かす力に

「ボランティア」という形で地域のために活動している方に聞くと「自分の力、経験を活かせてよかつた」「自分の価値観や可能性が広がった」という声がよく聞かれます。

皆さんのがんばる気を自分自身や周りの大切な人、柄尾の未来につなげていくために、思い切って一歩を踏み出してみませんか。